



# あいかわ 議会だより

第 157 号

平成30年5月15日発行

責任者 議会議長 小島 総一郎  
年4回発行・本号18ページ



※菜の花まつりで撮影（三増合戦碑付近）

一般質問

12人の議員が登場

P8

「愛川町国民健康保険条例」  
「愛川町介護保険条例」など

13件の条例を可決

P4

各会計の新年度予算を可決

P2

※町議会では議会だよりに使用する写真を募集しています。  
詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

## 〈第1回3月定例会〉

2018  
GIKAI

平成30年第1回愛川町議会「3月定例会」は、2月28日から3月23日まで、会期24日間（本会議開催日6日間）にわたり開催され、条例の制定及び一部改正をはじめ、新年度予算や補正予算、固定資産評価審査委員会委員の選任など、合計で33件の町長提出議案を審議し、全議案を可決するとともに、陳情3件の審議を行いました。

本号では、これら「3月定例会」の内容を中心にお知らせします。

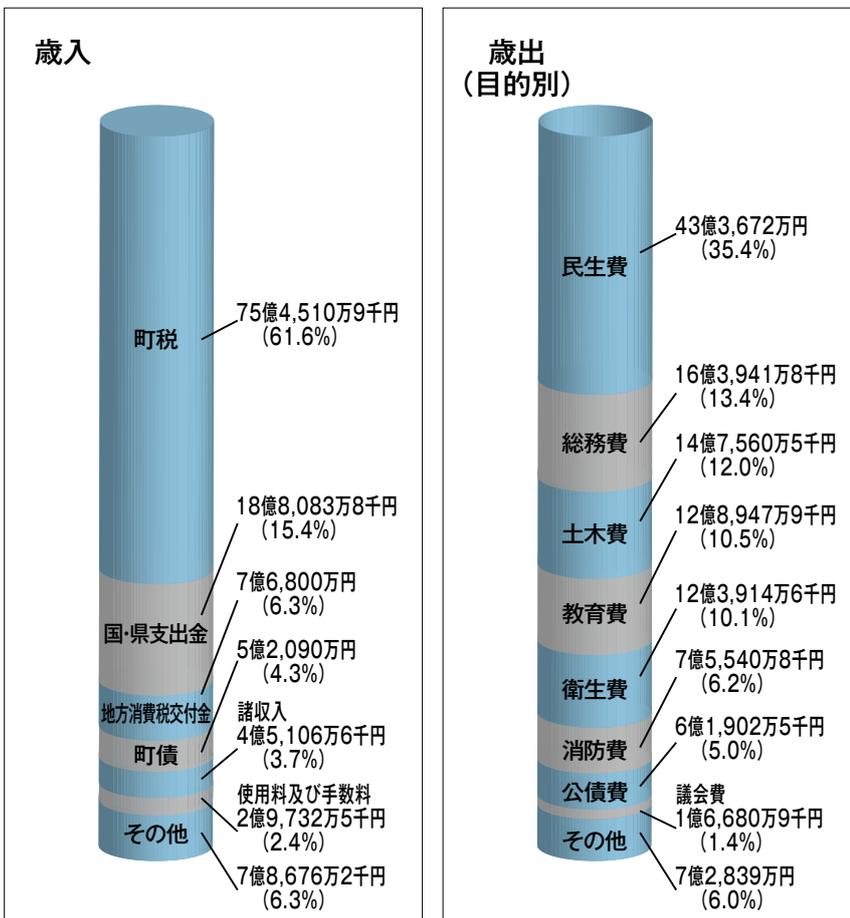
# 総額230億2千500万円 平成30年度当初予算を可決

- 一般会計予算
  - 国民健康保険特別会計予算（以上賛成全員）
  - 後期高齢者医療特別会計予算
  - 介護保険特別会計予算（賛成12人、反対3人）
  - 下水道事業特別会計予算
  - 水道事業会計予算（以上賛成全員）
- ※議長は採決に含まず。

《各会計予算額》

会計名	予算額	構成比	前年度比	
一般会計	122億5,000万円	53.2%	2.1%	
特別会計	国民健康保険	51億7,700万円	22.5%	△20.5%
	後期高齢者医療	4億3,200万円	1.8%	6.4%
	介護保険	29億4,600万円	12.8%	8.8%
	下水道事業	13億3,000万円	5.8%	3.3%
	小計	98億8,500万円	42.9%	△9.4%
企業会計	水道事業	8億9,000万円	3.9%	△6.1%
合計	230億2,500万円	100.0%	△3.5%	

平成30年度一般会計予算の構成



平成30年第1回3月定例会日程

月	日	曜	会議名	主な内容
2	28	水	本会議	陳情の委員会付託(3件) 固定資産評価審査委員会委員の選任 町長施政方針演説・提出議案の説明
3	1	木	本会議	一般質問 (6人)
	2	金	本会議	一般質問 (6人)
	6	火	本会議	補正予算、事件関係議案の個人総括質疑、討論、採決
	8	木	本会議	施政方針・条例・新年度予算に対する会派代表質問 委員会分割付託の決定
	12	月	総務建設常任委員会 教育民生常任委員会	付託案件の補足説明・現地調査
	13	火	総務建設常任委員会	付託案件の現地調査
	14	水	教育民生常任委員会	付託案件の審査
	15	木	総務建設常任委員会	付託案件の審査
	16	金	教育民生常任委員会	付託案件の審査
	19	月	総務建設常任委員会	付託案件の審査
	23	金	本会議	付託案件の審査結果の委員長報告、質疑、討論、採決 町長提出議案の説明、質疑、討論、採決

## 3月 定例会



# 討

# 論

本会議最終日に各会派が、町長提出議案に対する討論を行いました。一部を紹介します。

※議会における「討論」とは議案に対する「賛成・反対」の旨とその理由を述べて、他の議員を自己の意思に賛同させることを目的とする発言のことで、

## 賛成 新風あいかわ 熊坂 弘久 議員

全議案に対し賛成の立場です。歳出面では、ハード面において、消防力向上のための消防ポンプ自動車や小型動力ポンプ付積載車の更新、愛川聖苑の施設維持修繕費や活動の拠点として安心して利用し住民福祉の増進に寄与するため、熊坂児童館耐震補強事業費、坂本児童館建設事業費などは適切です。

## 賛成 愛政クラブ 小倉 英嗣 議員

このほかの福祉関係経費、子ども・子育て支援事業費、高齢者援護対策事業費、さらに健康づくり推進事業などの民生費、農業次世代人材投資資金、新規就農者支援家賃補助金等の農業振興対策事業費などもきめ細かく配慮され、大いに期待されるもので適切です。

場です。全ての分野について言えることですが、時代を読んで、常に中長期的な観点で将来を見据えた事業に取り組んでいただきたいと思います。

特に人口減少問題は大きな課題ですが、若い人たちを呼び込んで成功している自治体もあります。首都圏に近い本町では、大きな可能性を秘めています。特に自然については、生態系が県下でもトップクラスですので、観光産業などの分野で生かすことができます。

調しています。期待しています。

## 賛成 公明党 岸上 敦子 議員

全議案に対し賛成の立場です。平成30年度は、第5次町総合計画後期基本計画が2年目、まち・ひと・しごと創生総合戦略が4年目を迎えます。町長は施政方針の中で、「多様な世代が心安らぎ、

幸せに住み続けられる地域社会の実現に向け、皆様とともに力を合わせて取り組んでいく」と、強い思いを述べました。

新年度、町税は増収の見込みですが、少子高齢化の進展に伴い、依然として厳しい経済状況が続きます。地方創生と健康福祉、人づくりのための

予算で、町民のためとの根を違えず町政運営が実行されることに期待します。

## 賛成 日本共産党愛川町議員団 井上 博明 議員

賛成の立場から討論します。歳入では、財政の根幹である町税について、3年に1度の評価替えの影響により、固定資産税の減収を見込んだものの、一部企業の業績回復を反映し、法人町民税の増収を見込み、町税全体では、リーマンショックの影響が著しかった平成22年度以降最高額で見込むことができ、緩やかな景気回

復が見られるものと考えています。

しかし、個人町民税に着目すると、横ばい傾向が続き、まだまだ町民への還元が行き届いていない状況にあります。引き続き、町民の生活は厳しいものがあると捉えることができず。

今後とも、町民生活に寄り添った温かい行財政運営にあたっていただきたく願っています。

## 賛成 みらい絆 木下真樹子 議員

全議案に賛成の立場です。町長は、「町民の皆様が毎日安心して元気に過ごせるよう、まずは町政の安定化を第一義として進めてきました」と施政方針で述べています。また、少子高齢化社会、子育て支援、教育環境の充実、健康で生き生きと活躍できる地域づくりなどを進め、本町の個性を発信すべく、トップセールスには積極的に取り組

み、責任を持って努力したと述べています。

ぜひ、多くの町民が地方創生を実感できるように町政運営を期待します。

町民の方々にとって必要なこと、大切なことを第一に考えて、限られた予算の中でできることを、知恵と工夫をこらしながら町政に邁進されるよう期待しています。



### 人事議案

◎固定資産評価審査委員会委員の選任

(賛成全員)

任期満了に伴い、引き続き次の方を選任することに同意しました。

半原在住

木藤 一郎 氏

### 条例議案

◎愛川町職員給与に関する条例及び愛川町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正

(賛成全員)

人事院勧告及び国家公務員の給与改定の内容に準拠し、若年層に重点を置いた給料月額を引き上げについて一般職の職員及び特定任期付職員の給与改定を行う一部改正条例を可決したものです。

【施行期日】 公布の日

◎愛川町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例及び愛川町長等常勤の特別職の給与に関する条例の一部

改正

可決したものです。  
【施行期日】 公布の日

◎愛川町基金条例の一部改正

(賛成全員)

一般職の職員の給与改定に準拠し、町議会議員及び常勤特別職(町長、副町長及び教育長)の期末手当の支給割合の改定を行う一部改正条例を可決したものです。

【施行期日】 公布の日

◎愛川町職員の育児休業等に関する条例の一部改正

(賛成全員)

「人事院規則」の一部改正に準拠し、育児休業の再度の取得等を行うことができる特別の事情を追加するため、所要の改正を行う一部改正条例を可決したものです。

【施行期日】 公布の日

◎愛川町国民健康保険税条例及び愛川町国民健康保険条例の一部改正

(賛成全員)

「持続可能な医療保険制度を構築するための国民健康保険法等の一部を改正する法律」の施行に伴い、国民健康保険制度は、都道府県単位の広域化となり、財政運営の主体が県に移行することから、所要の改正を行う一部改正条例を可決したものです。

【施行期日】 平成30年4月1日

◎愛川町後期高齢者医療に関する条例の一部改正

(賛成12人、反対3人)

「高齢者の医療の確保に関する法律」の一部改正に伴い、国民健康保険の住所地特例の適用を受ける者が、後期高齢者医療制度に加入した場合の規定が整備されたことから、所要の改正を行う一部改正条例を可決したものです。

【施行期日】 平成30年4月1日

◎愛川町指定居宅介護支援事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例

【施行期日】 平成30年4月1日

可決したものです。

【施行期日】 公布の日

◎愛川町手数料条例の一部改正

(賛成全員)

「地方公共団体の手数料の標準に関する政令」の一部改正に伴い、危険物の製造所等の設置許可申請等に係る手数料が引き上げられたことから、所要の改正を行う一部改正条例を可決したものです。

【施行期日】 平成30年4月1日

◎愛川町後期高齢者医療に関する条例の一部改正

(賛成12人、反対3人)

「介護保険法施行令」及び「介護保険の国庫負担金の算定等に関する政令」の一部改正に伴い、本町における平成30年度から平成32年度までの第1号被保険者の保険料率を定めるとともに、保険料段階の判定に用いる合計所得金額の見直しを行う一部改正条例を可決したものです。

【施行期日】 平成30年4月1日

◎愛川町指定居宅介護支援事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例

(賛成12人、反対3人)

「介護保険法施行令」及び「介護保険の国庫負担金の算定等に関する政令」の一部改正に伴い、本町における平成30年度から平成32年度までの第1号被保険者の保険料率を定めるとともに、保険料段階の判定に用いる合計所得金額の見直しを行う一部改正条例を可決したものです。

【施行期日】 平成30年4月1日

◎愛川町指定居宅介護支援事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例

【施行期日】 平成30年4月1日

【施行期日】 平成30年4月1日



平成30年度に創設された「機能別消防団」の訓練の様子

◎愛川町立児童館条例の一部改正 (賛成全員)

坂本児童館の建替えに伴い、当該児童館の位置に変更が生じることから別表関係を改める一部改正条例を可決したものです。

【改正後】

中津5178番地の2

【施行期日】 平成30年4月1日

◎愛川町営住宅条例の一部改正 (賛成全員)

「公営住宅法」の一部改正に伴い、町営住宅の入居者のうち、認知症患者等の収入申告義務を緩和するための規定が整備されたことから、所要の改正を行う一部改正条例を可決したものです。

【施行期日】 平成30年4月1日

◎愛川町消防団員等公務災害補償条例の一部改正 (賛成全員)

【施行期日】 公布の日

◎愛川町非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例等の一部改正 (賛成全員)

地域における防災体制の充実を図るため、平日の昼間に発生した災害に対応する消防団活動の支

援を主たる目的とする「機能別消防団」を創設するにあたり、当該団員の報酬等を定める一部改正条例を可決したものです。

【施行期日】 平成30年4月1日

◎愛川町消防団員等公務災害補償条例の一部改正 (賛成全員)

【施行期日】 公布の日

◎愛川町非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例等の一部改正 (賛成全員)

「非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令」に定める補償基礎額の加算額等については、「一般職の職員の給与に関する法律」で定める扶養手当の支給額等をもとに規定されている



が、配偶者に係る扶養手当を引き下げ、子に係る扶養手当を引き上げる給与法の改正に伴い、基準政令で定める補償基礎額の加算額等が変更されたことから、所要の改正を行う一部改正条例を可決したものです。

【施行期日】 平成30年4月1日

◎愛川町非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例等の一部改正 (賛成全員)

【施行期日】 公布の日

◎愛川町非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例等の一部改正 (賛成全員)

平成29年度一般会計補正予算(第4号)(第5号) (賛成全員)

補正予算

総額を124億2,583万1千円とするものです。主な内容は、障害者総合支援法に基づく生活介護、就労継続支援、放課後等デイサービスなどの利用件数の増による障害者介護給付・訓練等給付事業費の増加や、当初の見込みより乳児世帯の転入者が増加したことなどによる子育て応援赤ちゃん育児用品購入費助成事業費の増額、厚木市へ委託している本町の可燃ごみの焼却処理量が当初の見込みを上回ったことによる可燃ごみ等処理経費の増額です。

【施行期日】 平成30年4月1日

◎愛川町非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例等の一部改正 (賛成全員)

【施行期日】 公布の日

◎愛川町非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例等の一部改正 (賛成全員)

平成29年度一般会計補正予算(第4号)(第5号) (賛成全員)

◎平成29年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)(第2号) (賛成全員)

◎平成29年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)(第2号) (賛成全員)

◎平成29年度介護保険特別会計補正予算(第1号)(第2号) (賛成全員)

◎平成29年度下水道事業特別会計補正予算(第2号)(第3号) (賛成全員)

◎平成29年度水道事業会計補正予算(第1号)(第2号) (以上、賛成全員)

事件議案

◎町道路線の認定について (賛成全員)

道路法の規定により、新たに町道として管理する必要が生じた路線について、町道路線の認定をするものです。

今回は、田代地内、中津地内の6路線を新たに認定しました。

活用ください！ 議会ツイッター

町議会では、公式ツイッターを運用しています。本会議や各委員会など、様々なお知らせをツイートしています。是非フォロー登録をお願いします。

スマートフォンからご覧になりますので、左のQRコードをご利用ください。



## 議決一覧表 (平成30年 第1回(3月)定例会)

### 全会一致で可決、同意された議案

議案番号	議 案 名
町長提出 第1号	固定資産評価審査委員会委員の選任について
町長提出 第2号	愛川町職員の給与に関する条例及び愛川町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
町長提出 第4号	愛川町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
町長提出 第5号	愛川町基金条例の一部を改正する条例の制定について
町長提出 第6号	愛川町手数料条例の一部を改正する条例の制定について
町長提出 第7号	愛川町国民健康保険税条例及び愛川町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について
町長提出 第9号	愛川町指定居宅介護支援事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の制定について
町長提出 第10号	愛川町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について
町長提出 第11号	愛川町立児童館条例の一部を改正する条例の制定について
町長提出 第12号	愛川町町営住宅条例の一部を改正する条例の制定について
町長提出 第13号	愛川町非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例等の一部を改正する条例の制定について
町長提出 第14号	愛川町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について
町長提出 第15号	平成29年度愛川町一般会計補正予算(第4号)
町長提出 第16号	平成29年度愛川町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
町長提出 第18号	平成29年度愛川町介護保険特別会計補正予算(第1号)
町長提出 第19号	平成29年度愛川町下水道事業特別会計補正予算(第2号)
町長提出 第20号	平成29年度愛川町水道事業会計補正予算(第1号)
町長提出 第21号	平成30年度愛川町一般会計予算
町長提出 第22号	平成30年度愛川町国民健康保険特別会計予算
町長提出 第24号	平成30年度愛川町介護保険特別会計予算
町長提出 第25号	平成30年度愛川町下水道事業特別会計予算
町長提出 第26号	平成30年度愛川町水道事業会計予算
町長提出 第27号	町道路線の認定について
町長提出 第28号	平成29年度愛川町一般会計補正予算(第5号)
町長提出 第29号	平成29年度愛川町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
町長提出 第30号	平成29年度愛川町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
町長提出 第31号	平成29年度愛川町介護保険特別会計補正予算(第2号)
町長提出 第32号	平成29年度愛川町下水道事業特別会計補正予算(第3号)
町長提出 第33号	平成29年度愛川町水道事業会計補正予算(第2号)

意見が分かれた議案

○…賛成、●…反対

議案番号	議案名	新風あいかわ		愛政クラブ			公明党			日本共産党 愛川町議員団		みらい絆		議決結果				
		佐藤茂	熊坂弘久	渡辺基	阿部隆之	馬場司	小倉英嗣	山中正樹	井出一己	佐藤りえ	岸上敦子	井上博明	小林敬子		鈴木信一	熊坂崇徳	小島総一郎	木下眞樹子
町長提出第3号	愛川町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例及び愛川町長等常勤の特別職の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	可決		
町長提出第8号	愛川町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	可決		
町長提出第17号	平成29年度愛川町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	可決		
町長提出第23号	平成30年度愛川町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	可決		
陳情第2号	国に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求める陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●(採択)	趣旨了承	
陳情第3号	神奈川県に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求める陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●(採択)	趣旨了承
陳情第4号	家庭教育支援法の制定を求める意見書提出に関する陳情	○	●(採択)	●(採択)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	趣旨了承

議長は採決に加わりません

※陳情は、委員長報告「趣旨了承」に対する賛否です。

番号	件名	陳情者	付託先	審査結果
1	平成30年度の給与所得等に係る市町村民税・道府県民税特別徴収税額の決定・変更通知書(特別徴収義務者用)へのマイナンバー記載の中止などを求める陳情	横浜市神奈川区鶴屋町2-23-2 TSプラザビルディング2階 神奈川県保険医協会 理事長 森 壽生	-	-
2	国に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求める陳情	横浜市中区桜木町3-9 横浜平和と労働会館4階 神奈川私学助成をすすめる会 代表 長谷川 正利	教育民生	趣旨了承
3	神奈川県に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求める陳情	横浜市中区桜木町3-9 横浜平和と労働会館4階 神奈川私学助成をすすめる会 代表 長谷川 正利	教育民生	趣旨了承
4	家庭教育支援法の制定を求める意見書提出に関する陳情	横浜市金沢区柳町12-6 家庭教育を推進する神奈川県民の会 代表 近藤 正栄	教育民生	趣旨了承

陳情のゆくえ

※番号1については、総務省令の改正により陳情の趣旨が満たされたため、陳情者から取り下げられました。

# こいは どちなりの

## 一般質問

### 今後の町政運営 町長の見解伺う



井上 博明議員

#### 問

今後の町政運営は、「町民の暮らしを第一の町政運営」「良い施策を進化」「町民と連携し住民自治を養う」「節約しつつ活力を養う」という4つの姿勢であらうと考えています。町長の見解を伺います。

#### 4つの基本姿勢 念頭に置き進める

町長 この姿勢は、行政運営を進めていくうえで本当に基本であるものと思えます。これからも、常に念頭に置き町政運営を前に進めていきたいと考えています。

### 半原水源地跡地 基本計画の考え

#### 問

半原水源地跡地の活用について基本計画を策定中ですが、進捗状況について伺います。また、基本計画の中の財政的シミュレーションについて考えを伺います。

#### 事業実施の青写真

#### 平成29年度中策定

町長 基本計画は、平成28年度に策定した構想のもとに、事業実施の青写真となる計画として策定を進めているもので、提供するサービスを取りまとめ、平成29年度中には策定できる予定となっております。財政シミュレーションについては、民間導入の効果・課題などを整理しながら、可能性を模索し、見出していきたいと考えています。

#### その他の質問事項

消防団組織の充実強化について

### 女子生徒の制服 スラックス導入



鈴木 信一議員

#### 問

平塚市の太平洋中学校では女子生徒の制服についてスカートとスラックスを併用し、どちらでも自由に選べる事になりました。そこで、本町にも導入する考えについて伺います。

#### 機能性と防寒対策 柔軟な対応で指導

教育長 スカートとスラックスの併用は男女平等の意識や、機能性・防寒対策などからも大切な観点であると考えています。

選択肢を広げるため、柔軟な対応を指導していきたくと考えています。

### ブラックバイト等の根絶



様々な場所で研修が行われています

#### 問

若者を「使いづぶす」違法・無法な働き方を広がっています。それによって、その地域のパートなどの労働条件も悪化し、地域の経済を停滞させることにつながることから、放置できないものと考えます。ブラックバイト等を無くすために行政が果たす役割について伺います。

#### 関係機関と連携し

#### 情報提供強化する

町長 労働基準監督署やハローワークなどを

め、かながわ労働センターなどの関係機関と連携を密にするとともに、有効な支援対策などの検討について、関係機関に要請をしていきたいと考えています。

環境経済部長 効果的な情報提供となるよう、広報紙やホームページ等にも国・県の相談窓口などの情報を掲載し、さらなる周知・啓発に努めていきたいと考えています。



## 中学の運動部 休養日の現状



阿部 隆之議員

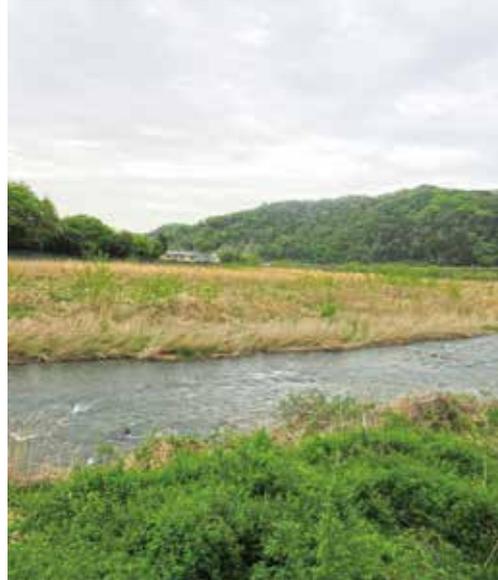
**問** 国の運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン作成検討会議において、中学生の休養日と1日当たりの練習時間が示されました。そこで、運動部活動の休養日の現状について伺います。

**半数の部確保困難  
活動指針を定める**  
教育長 半数の部活動が毎週、必ず休養日を確保できていない状況にありました。近隣自治体の状況なども注視しながら、本町の活動指針を定めていきたいと考えています。

## 雑排水による悪臭問題

**問** 市街化区域内において、公共下水道事業開始前に敷設されたと思われる、側溝や用水路などに流していた雑排水の排水路が未だに利用されている箇所があり、悪臭などの問題になっていることに対する町の対応について伺います。

**粘り強く訪問勧奨  
未接続世帯を解消**  
町長 生活環境の改善や河川などの水質保全の観点から、これまでも、未



河川保全の観点からも下水道の接続を

接続の全世帯に対する訪問勧奨を続けているほか、今年度は対象世帯を絞り込み、徹底した訪問を行うなど、未接続世帯の解消に向けた取り組みの強化を図っていると承知しています。

今後とも引き続き、下水道接続率の向上に向け、粘り強く勧奨を行うことにより、未接続世帯の解消と公衆衛生の向上に努めていきたいと考えています。

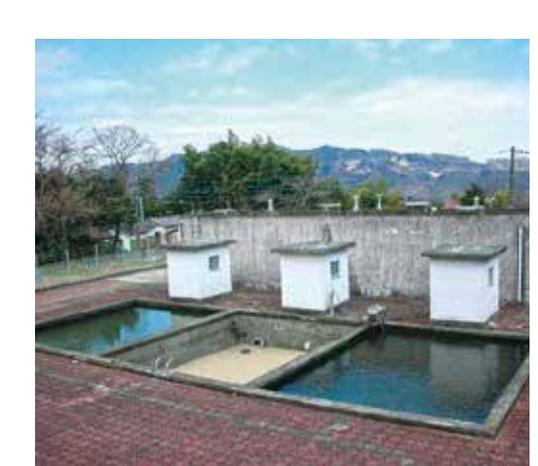
## 介護人材不足 現状と見通し



山中 正樹議員

**問** 本町における介護人材不足の現状と見通しについて伺います。

**居宅サービスで難  
労働環境改善期待**  
町長 人材不足は全事業所で大きな課題となっており、特に居宅系サービスで不足し、更に厳しくなるとの見解があります。これを踏まえ、初任者研修に加えキャリアアップ研修費用の助成を行います。また、介護報酬の地域区分は5級地となり、労働環境の改善に期待するところです。



町の水道事業を支える細野浄水場

## PFI法案と水道民営化

**問** 報道によれば、開会中の国会に改正PFI法案が提出され、水道運営権を民間売却できるとされ、地方議会の議決も不要にできるとのことです。

**議決なしでも可能  
本町では検討せず**  
町長 今回の改正法案で

は、コンセッション方式の運営権者が指定管理者を兼ねる場合の手続を簡素化するもので、条例に特別の定めがある場合に、議会の議決がなくても事後報告で可能となるように特例を設けるものです。水道事業は原則市町村が経営するものとされています。本町は良好な経営状態にあり、現時点では導入を検討する段階ではないものと考えています。

# 議会だより

第157号

(11)

**必要性高いと認識 視距改良含め整備**

町長 橋の上流側は歩道が未整備であり、改良の必要性が高いものと認識しています。馬渡坂の県道取り付けについては、関係機関と協議を進めており、視距改良を含めた整備を図っていききたいと考えています。



2月に完成した新馬渡橋

**問** 2月に悲願であった馬渡橋が開通しましたが、袂付近は見通しが悪く事故が心配されま  
す。そこで、拡幅改良の県への要望について伺います。

## たもと 馬渡橋の袂付近 拡幅を県へ要望



小倉 英嗣議員

**問** 昨年の特殊詐欺事件数及び被害総額は過去最悪の被害であったとの報道がありました。そこで、平成29年及び過去5年間の本町の被害状況を伺います。

## 特殊詐欺事件の被害状況

### 昨年是一件三百万 録音装置有償配布

町長 平成29年は300万円をだまし取られる被害が1件発生しました。町では従来から広報紙やホームページ等で注意

喚起を行っていています。平成30年度は新たに神奈川県警でも推奨している「自動通話録音装置」を65歳以上の希望者に有償で配布していきます。  
住民課長 5年間の合計では被害件数が14件、被害総額が1億3,955万6千円となっております。  
〈その他の質問事項〉  
ごみの減量化・再資源化に向けた愛川キエーロの普及拡大について

**SNS 活用法検証 先進事例等も研究**

町長 SNSの特性に応じた効果的な活用方法について検証していく必要があります。他市町村における先進事例等も参考にしながら、LINE@の活用について研究をしていきたいと考えています。

**問** 本町の魅力や情報を町内外に発信するため、今後SNSの更なる情報発信としてLINE@を活用する考えについて伺います。

## LINE@ 活用する考え



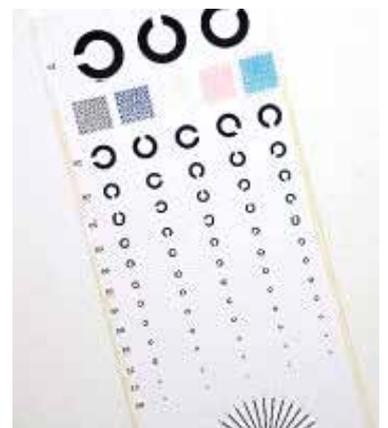
岸上 敦子議員

**保健だよりで周知 希望者対象に実施**

教育長 平成27年度から希望者を対象に実施しています。保健だより等を通じ、各家庭に周知し、希望する児童・生徒や保護者のプライバシー保護

**問** 色覚検査が児童生徒の健康診断の必須項目から削除され15年が経過し、義務ではなく任意での実施に変更されています。本町における色覚検査廃止後の対応について伺います。

## 小中校における色覚検査



視力・色覚検査の重要性

に十分配慮しつつ、養護教諭による検査を実施し、結果に疑いのある児童・生徒については保護者に専門医の受診を勧めます。教師が疑いに気付いた場合には、養護教諭と連携しながら、保護者にお知らせするとともに、指導方法等の配慮に努めているところです。  
〈その他の質問事項〉  
①乳幼児のアレルギー対策について  
②道路反射鏡（カーブミラー）の整備について



## 指定管理者制度 今後拡大の考え

佐藤 茂議員

### 問

県内の多くの自治体で、公共施設の指定管理者制度を積極的に導入しています。今後この制度の導入をさらに拡大していく考えについて伺います。

県内の多くの自治体で、公共施設の指定管理者制度を積極的に導入しています。今後この制度の導入をさらに拡大していく考えについて伺います。

## 順次民間へ委託 課題特性を考慮

町長 本制度に限らず、サービスの向上等が図られるものは、順次民間へ委託しているところです。それぞれの施設の課題や特性に即した方向性を見出していく必要があるものと考えています。

## 環境対策の推進について

### 問

先般、八菅山中の沢沿いから多量の不法投棄物を拾い上げ、回収していただいたグループを見かけました。そこで、町の環境対策の推進について、町内の不法投棄の現状と地域やボランティアによる美化活動の促進について伺います。

### 不法投棄は減少

### 美化意識の醸成

町長 不法投棄の現状については、シルバー人材



指定管理が導入されているありんこ高峰作業所

センターによる不法投棄物の撤去量が5年間で43・1%減少し、また、町職員による不法投棄物の撤去量についても5年間で37・1%減少しています。

美化活動の促進については、毎年5月に町内全域で実施をしている「こみゼロ・クリーンキャンペーン」を通じ、地域における環境美化意識の醸成や、自発的な美化活動の促進を図っています。

## 空家バンク制度 災害時等に活用

木下 眞樹子議員

### 問

本年1月に、六倉地区で火災が発生し家を失った方もいました。そこで、空家バンク制度を災害時に活用する考えについて伺います。

## 現時点では難しい 借り上げ制度研究

町長 町は法に基づく契約行為等に直接関与ができないことから、被災直後に空家バンク制度を活用することは難しいものと考えています。今後、応急的な借り上げ住宅の制度研究をしていく必要があると認識しています。

## 地震災害の想定と対策



熊本地震の傷あと (木山神社)

### 問

平成28年4月に熊本地震が発生してから、2年が経過しますが、未だ復興にはまだまだ時間がかかるものと見受けられます。災害はいつ起こるかわかりません。そこで、本町の地震災害の想定とその対策について伺います。

### 被災人員は4千人

### 耐震化等取り組む

町長 本町の地震災害の想定については、マグニチュード7.5クラスの

地震による被害を想定しており、倒壊建物は1330棟余り、被災人員はおおむね4千人と想定をしています。

こうした中、町では計画的な公共施設の耐震化や、防災資機材・備蓄食料などの対策に取り組んでいます。今後とも行政として全力で取り組んでいきたいと考えています。その他の質問事項へ

手話を習う機会の提供について

**事故等が減少傾向 防止対策では有効**

町長 厚木市内の2ヶ所においてゾーン30の指定がされています。指定後は交通量や交通事故が減少傾向にあるとのことから、通学路を含めた生活道路の交通事故の防止対策として一つの有効な手法であると認識しています。

**問** 一定の区域を定めて自動車等の時速を30キロメートルに規制する「ゾーン30」について、その啓発及び効果に対する認識を伺います。

## ゾーン30 効果と認識



佐藤 りえ議員



「ゾーン30」で交通事故防止

**必要な情報を収集 横断的な検討推進**

町長 本計画の着実な推進を図るため、個別施設

**問** 公共施設等の全体の状況を把握し、総合的・計画的な管理を推進するため平成29年2月に「愛川町公共施設等総合管理計画」が策定されました。

そこで、策定後の具体的な進捗状況について伺います。

## 総合管理計画の進捗状況

ごとの具体的な方針を定める実施計画を2020年度末までに策定するよう国から要請がなされています。

こうしたことから、県

などが主催する個別施設計画に関する各種説明会に参加するなど計画策定に必要な情報収集を行うとともに、来年2月には各施設所管部署の担当者によるワーキングを設置し、横断的な検討を進めているところです。

**4年前を教訓に 協力体制を構築**

町長 4年前を教訓に重機を持つている事業者などと除雪の協力体制を構築しました。また、排雪の置き場について県と協議した結果、河川敷の一部を確保出来たことなど、様々な取り組みができたものと認識しています。

**問** 本年1月22日と2月1日に大雪警報と大雪着雪注意報が発表されました。4年前の大雪被害を受け、今回の雪に対する町の対応の総括について伺います。

## 今年の大雪山被害 町の対応の総括



熊坂 崇徳議員

**休日や夜間問わず 対策活動を開始**

町長 町の地域防災計画では、休日や夜間を問わず、地震による大規模災

**問** 30年以内に70%の確率でマグニチュード7クラスの地震が発生されると発表されました。地震はいつ発生するかわかりません。そこで、大規模災害時の町職員の対応について伺います。

## 大規模災害時の職員対応

害時における町職員の動員配備基準では5弱から6弱以上の3区分別で職員が自主参集して災害対策に総力を集中するとともに、直ちに災害対策活動が開始できる体制をとることとしています。

また、昨年9月に実施しました総合防災訓練については、避難所運営訓練や給水訓練、町地域防災計画に基づく配備体制など、実際の災害を想定した訓練を実施しました。



役場屋上から見た1月の大雪

### 個人総括質疑

4日目の3月6日は、補正予算議案及び事件議案に対し、山中正樹議員、岸上敦子議員、阿部隆之議員、鈴木信一議員、熊坂崇徳議員、小林敬子議員の6名が次の各事業の増額・減額等の詳細について質疑を行いました。

#### 〈補正予算関係〉

#### 町たばこ税減額

#### 軽自動車税現年課税分減額

#### 愛川聖苑施設使用料減額

#### 一般寄附金増額

#### 可燃ごみ等処理経費増額

#### 地域生活支援事業費増額

#### 道路新設改良舗装事業費増額

など

# 会派代表質問

5日目の3月8日は、町長の施政方針、新年度予算議案に対し、会派代表質問を行いました。内容の一部を紹介します。



東京オリンピックに向けた取り組みを実施

### 新風あいかわ

(佐藤 茂 議員)

問 新年度予算を「地方創生と健康福祉、人づくりのための予算」とした理由について

町長 時代やニーズを的確に見きわめながら、町民生活を重視することを念頭に、国の動向を踏まえつつ、限られた予算の中で地方創生や人口減少、少子高齢化社会に対応するため、誰もが健康で生き生きと活躍できる地域

づくりを目指します。さらに、これからの愛川を担う子どもたちのための人づくりに重点を置いて、予算を編成しました。

問 2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催を見据えた取り組みについて

町長 外国人観光客の皆さんに本町の魅力を知っていただく良い機会と捉え、観光情報、歴史、特

産品などを紹介したシテイセールスペインフレットの英語版、中国語版をそれぞれ5,000部ずつ作成する予定です。

また、英語・中国語併記をした観光パンフレットを1万部作成し、羽田空港をはじめ、小田急線新宿駅や東名高速道路の海老名サービスエリアなどに配架し、町のPRに努めていきたいと考えています。

### 愛政クラブ

(馬場 司 議員)

問 本町の有する可能性の詳細について

町長 近年では、圏央道の開通によるアクセス向上により、宮ヶ瀬ダムをはじめとした周辺地域が注目をされるとともに、内陸工業団地などでは、物流業や製造業の建設投資が進むなど本町のポテンシャルは高まっているものと捉えています。



注目度の高い宮ヶ瀬ダム

また、福祉、環境などさまざまな施策を推進する一方、その時々求められる施策にも積極的に取り組んできた結果、経済産業省が作成した生活コスト見える化システムで、「子育て世代に住みやすい町」で、神奈川県第1位となっています。

今後も、本町の持つ可能性を追求し、引き出すことで、「住んでよかった、これからも住み続けたい」と実感できるまちづくりに取り組んでいきたいと考えています。

旧馬渡橋の部材や橋に転化されていた水道管などを使用したモニユメントの設置や、歩道形式スロープの整備、休憩施設を設置する敷地の整備、移動式ベンチなどの設置を予定しています。

# 公明党

(佐藤 りえ 議員)

**問** 個人住民税・法人町民税の見直し及び収納上の対策について

**町長** 個人住民税の見直しについては、企業の業績の好調を受け、給与所得の増加により増収を見込んでいます。

また、法人町民税についても、町内の大手企業において増益の企業が見受けられることから、増収を見込んでいます。

収納向上の対策については、新規滞納者が増加させないために、訪問による滞納整理や預金・給与等の差し押さえ、相模原市との不動産共同公売等を粘り強く実施していきたいと考えています。

**問** 旧半原・中津出張所及び旧町営原臼住宅の跡地利用について

**町長** 旧半原出張所跡地については、県道の視距改良を含め、各関係機関との協議を進めており、引き続き検討していき



町営原臼住宅跡地

いと考えています。

旧中津出張所跡地については、平成30年度に予定をしている周辺を含めた用地測量調査を実施したうえで、検討していきたいと考えています。

旧原臼住宅跡地については、敷地の境界測量等を行ったところです。平成30年度には売敷地内の防火水槽の撤去工事等を行う予定で、これらの業務終了後、有効活用について慎重に検討していき

# 日本共産党愛川町議員団 (井上博明 議員)

**問** 町民生活の現状の認識について

**町長** 町民皆さんの声を直接お聞きする中で感じることは、子育てに対する不安や健康への悩み、高齢期の生活不安などさまざまな課題を抱えており、こうした町民生活に直結した分野に対するご要望が多いものと認識しています。

こうしたことから、新年度の予算編成については、子育て支援をはじめ教育環境の充実、健康づくりの推進、さらには町



民間参入が期待される角田農地

# みらい絆

(熊坂 崇徳 議員)

**問** 消防団確保対策の「機能別消防団」について

**町長** 火災や大規模災害が発生したときの後方支援隊として内陸工業団地協同組合や大塚下団地共栄会に機能別消防団を創設するものです。

地域に密着する消防団と事業所が地域防災の充実のために連携を図りスクラムを組むことは、地域防災の強化に加え消防団組織の充実につながるものと期待しています。

**問** 中学校給食導入に対する各学校の意見・要望について

**教育長** 中学生にも小学校と同様に温かい給食を食べさせてあげたいという声が保護者から寄せられています。

こうしたことから、温かい給食の提供に向けたさまざまな実施方式等について調査・研究するため、町立中学校給食庁内

研究委員会を設置したところです。

平成30年度には親子方式を一つの選択肢として、学校長やPTA役員等で構成する中学校給食懇談会を開催し、給食準備から返却までの指導体制など、学校からいただいている課題等についても各学校の意見や要望などをお聞きし、最終的な方向を見出していきたくと考えています。



よりおいしい給食を提供するために

# 各常任委員会での質疑要旨

## 総務建設常任委員会

### 宮ヶ瀬ダムナイト放流 開催経費について

**問** 経費の詳細について

**答** ステージイベントへ出演していた、たく団体への謝金や、イベントを周知するためのポスター印刷代などです。

### マンホールカードについて

**問** 事業の詳細について

**答** マンホールカードは、下水道関連企業などで組織された「下水道広報プラットホーム」が、下水道のイメージアップなどを目的として制作し、コレクションカードとしても人気を集め、ブームとなつて



総務建設常任委員会で馬渡橋を調査

れば、関係機関との調整や、体制の見直し等の課題もありますが、複数開催についても検討していきたいと考えています。

なつていゝるもので、本町でも楽しみながら下水道に興味を持つていただき、下水道のイメージアップのみならず、全国的なシテイセールス効果も期待できることから、マンホールカードの制作を行うものです。

**答** 受診率については7月、8月は前年比1.5倍程度で順調に推移していましたが、10月・11月は落ち込みが顕著でした。そのため、12月1日付けで未受診対象者を選定し、受診勧奨通知を送付したところ、受診者が増加したことから、一定の成果があつたものと捉えています。

## 教育民生常任委員会

### 後期高齢者健康診査について

**問** 事業費が昨年度に比べて増額している理由について

**答** 対象の被保険者数が増加していることに加え、平成29年度から、健診の実施期間を拡大したことにより、受診者数の増加を見込んだことが主な理由です。

**問** 実施期間の拡大による成果について



教育民生常任委員会で田代運動公園を調査

**問** 実施期間の拡大による課題について

**答** 12月まで延長したことで、インフルエンザの患者が発生した時期と重なり、医療機関や受診者に負担をかけてしまったことが課題として認識しています。

### 介護予防サポーター等支援事業費「住民提案型協働事業負担金」について

**問** 住民提案型協働事業負担金の詳細について

**答** 春日台でタウンカフェを運営するボランティア団体より、おしゃべりしたり、体と脳の体操を

実施するなど気軽に交流でき、お互いを理解し合う「集いの場」となつていゝる「認知症予防カフェ」の提案があつたものです。

**問** 認知症予防カフェの運営内容・町との役割分担について

**答** 月1回開催し、認知症予防を目的としたゲームや体操を行っています。この他に理学療法士、保健師等による相談会を実施しています。

役割分担については、団体側はカフェ見学者の受け入れや、育成を行っています。町側は、町広

報紙への掲載、各種介護予防事業参加者に対する周知を行っています。

**問** 今後のボランティアの育成について

**答** 認知症の方の接し方等を学んでいただくことで、ボランティアとしてのスキルを身につけることができるものと考えています。

要望 今後、認知症患者はさらに増加すると予想されています。その中で、事業の効果



テーマ  
 ・「議会活動状況等報告」  
 ・「民生委員児童委員協議会活動状況等報告」  
 ・意見交換

開催日  
 平成30年2月13日(火)  
 場所  
 町福祉センター  
 20人参加

■民生委員児童委員との意見交換会

町議会では、「町民に開かれた議会」を推進するため、次のおり意見交換会を実施しました。貴重なご意見、ご提案をいただき、ありがとうございました。

意見交換会を実施

平成29年度 民生委員児童委員協議会との意見交換会 実施報告書

No.	意見・要望等要旨	当日の回答
1	2020年開催予定の東京オリンピックについて、神奈川2020事前キャンプ誘致等委員会があります。町として、本町にオリンピックチームのキャンプを誘致することはPRになると考えますが、誘致に対する考えについて	本町に誘致する場合、第1号公園や三増公園など、体育施設等は整備されていますが、課題として宿泊施設の確保があげられます。愛川ふれあいの村等を利用することができれば、誘致の可能性は出てくるものと思います。町のほうにもその意見は伝えさせていただきます。
2	これから超高齢化社会を迎えるということになって、厚生労働省は地域包括ケアシステムを構築しており、地域で支えあう仕組み、ボランティア組織が機能する仕組みづくりが重要であるといっています。議員の皆さんも議員活動としてではなく、地域の支援者として様々な活動をしていただくようなケースがたくさんでてくると思います。考えを伺います。	議会としても問題意識を持ち、国の施策を理解し、議論を深めていきたいと考えています。地域の資源をいかに発掘し、それをどう福祉対応に活かすのかが大切です。町の中で地域力を高めるために、議員個人でも先進的な取り組みをして、それを全体に広げることが、大事なことだと思います。行政に頼るだけでは限界があることから、個々で気付いたことを皆で共有しながら大きくしていくことが必要だと思います。

ご意見・ご要望への対応状況



小野澤町長に意見書を提出

昨年実施した意見交換会におけるご意見・ご要望を精査したうえで、町へ申し入れを行うべき項目として7項目を選定しましたので、結果を報告します。  
 なお、協議結果については、平成30年4月11日(水)に小野澤町長へ報告書として提出しました。また、報告書は、町議会ホームページに掲載しています。

視察のため来町されました

愛知県 東浦町

視察日 2月2日(金)

来町者

東浦町議会

議会運営委員会

向山 恭憲 委員長

ほか全8名

視察内容

町議会における議会活性化(議会改革)活動と議会運営委員会の役割



東浦町議会 議会運営委員会の皆様を歓迎

議会改革推進特別委員会

町議会では、開かれた議会を実現するため、平成29年12月に本特別委員会を設置し、議会のあり方や運営方法などについて調査を行っています。

会議開催日	協議内容
2月9日(第4回)	議会改革項目の優先順位について 調査の進め方について
3月6日(第5回) 4月11日(第6回)	政務活動費の増額について 議長車の見直しについて 議会のICT化について 通年議会の導入について



議会改革推進特別委員会のようす

議員研修会

平成30年2月23日(金)に、町役場において、次のおり議員研修会を開催しました。

講師

神奈川県町村議会議長会事務局参事 沼田 卓氏

研修テーマ

「議会運営における質問・質疑者の心得について」



議会事務局職員人事異動

4月1日付

(新)議会事務局局長

中山 卓也

(新)議会事務局主幹

(新)議会事務局主幹

渡辺 友巳

(スポーツ・文化振興課副主幹

3月31日付 定年退職

染矢 敬一

(議会事務局局長)

ご覧ください  
会議録

議会だよりは、紙面の都合により、発言の一部を掲載しています。

詳しくは下記の町公共施設に備え付けてある「会議録」をご覧ください。

なお、3月定例会の会議録は、6月中には備え付けができる予定です。

また、町議会のホームページで平成11年以降の会議録がご覧になれます。

次回定例会

次回、6月定例会は下表のとおりです。会議はいつでも午前9時から開会します。また、本定例会の運営を協議する議会運営委員会は、5月17日(木)に開催予定です。

日程が変更になる場合もありますので、詳細は議会事務局にお問い合わせください。町ホームページでもご覧になれます。

平成30年 第2回6月定例会日程 (予定)

月	日	曜	会議名
5	25	金	本会議 (提出議案の説明)
	29	火	本会議 (一般質問)
	30	水	本会議 (一般質問)
	31	木	総務建設常任委員会 教育民生常任委員会
6	4	月	本会議 (総括質疑、討論、採決)

会議録設置施設

- 役場町政情報コーナー
- 福祉センター
- 文化会館図書館
- 農村環境改善センター
- 半原公民館
- 中津公民館

議会だよりは、録音ボランティアグループ「かえでの会」のご協力により、視覚障害者用にCD化されています。  
ご希望の方は、社会福祉協議会へご連絡ください。  
(内線3792)

第6回  
議会クイズの  
答えと当選者

前回の第6回議会クイズは16名の方から応募がありました。正解と当選者は次のとおりです。

〔正解〕

問1・③ 議案推進特別委員会

問2・② 一般質問

問3・② 10人

〔当選者〕

小坂 昌英 様

飯田 光枝 様

榎本 明美 様

是非傍聴にお越しく下さい!

第7回 議会クイズ

問1 3月定例会が2月28日から3月23日まで開催され、新年度予算や補正予算などを審議しました。この定例会で町長提出議案は合計で何件だったでしょうか。

- ① 13件      ② 23件      ③ 33件

問2 議決一覧表で意見が分かれた議案は何件だったでしょうか。

- ① 1件      ② 4件      ③ 7件

問3 次回、6月定例会が5月25日から開催されます。本定例会の運営を協議する議会運営委員会の開催予定日はいつでしょうか。

- ① 5月17日      ② 5月25日      ③ 6月4日

《応募方法》 町内在住の方で、1人1通に限ります。答え・住所・氏名・年齢・電話番号、また、必ず議会だよりの感想等をご記入のうえ、下記あて先のいずれかの方法で応募してください。

《しめきり》 5月31日(木) (郵送の場合は当日消印有効)

《あて先》 ●はがきの場合 〒243-0392 角田251-1 議会事務局

●ファクスの場合 046-286-5021

●電子メールの場合 gikai@town.aikawa.kanagawa.jp

☆正解と当選者は次号で発表します。

この議会だよりの中に答えがありますので、最初から最後までよく読んでみてください。正解者の中から抽選で3名の方に、商品券をお贈りします。



編集後記

今号は広報広聴常任委員会が担当となつてから2回目の発行となり、前々号から大きく2点変更しました。1点目は各ページの見出しを見出しをつけて検索しやすくしました。2点目は、議決一覧表を会派別から会派名+議員別にして、議案の賛否を見やすくしました。今後も読みやすい議会だよりを目指してまいりますので、議会クイズと合わせてご意見・ご要望をお待ちしています。

広報広聴常任委員会

- 委員長 熊坂 崇徳  
副委員長 阿部 隆之  
委員 岸上 敦子  
委員 鈴木 信一  
委員 佐藤 りえ  
委員 佐藤 茂  
委員 山中 正樹  
委員 木下真樹子  
委員 小林 敬子  
委員 馬場 司